Creative Enzymes®

中温性細菌由来PPK2クラスIポリリン酸キナーゼ

Cat. No. CEGZ-6411

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ポリリン酸をリン酸供与体として用いるヌクレオシド二リン酸のリン酸化を目的に設計された、組換え細菌由来クラスI PPK2ポリリン酸キナーゼ。
用途	研究用途ならびにin vitroにおけるATP再生およびポリリン酸をリン酸供与体として用いたヌクレオシド二リン酸のリン酸化用。
別名	PPK；PPK2クラスI；ポリリン酸キナーゼ；ATP：ポリリン酸ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	細菌性
由来	組換え大腸菌
形態	液体
***EC*番号**	EC 2.7.4.1
***CAS*登□番号**	9026-44-2
分子量	32.4 kDa
特異性	PPK2クラスI；ポリリン酸□動型によるヌクレオシド二リン酸の優先的リン酸化。
基質	ADP；ポリリン酸
反□	ADP＋（リン酸）n＝ATP＋（リン酸）n-1
備考	ATP再生に適した中温性酵素。大腸菌（E. coli）において組換えタンパク質として発現させ、His6タグを用いたアフィニティクロマトグラフィーにより精製。最適反□時間および酵素濃度は、基質により□動する場合があります。
プロトコル	70 mM Tris-HCl、pH 7.6（37°Cにて） 10 mM $MgCl_2$ 5 mM ADP 6 mM ポリリン酸 酵素 0.04 g/L 37°C、終夜（オーバーナイト）
使い方	研究用およびin vitro（体外）使用のみに限定されます。

保管・発送情報

保存方法	-20℃